

平成29年度 東海北陸・関西2支部交流会

この度、2支部交流会を平成29年6月17日（土）に、滋賀県長浜市のセミナー・カルチャーセンター臨湖で開催することとなりました。「動物と環境」を大会テーマとして掲げ、「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」の解説本の内容から、動物の健康および安全の保持をメインとして基調講演を頂きます。また、東海北陸支部主催のシンポジウムでは、動物の健康や安全に直結する清掃・消毒作業が、動物実験の現場でどのように実施されているのか、シンポジストとして専門に実施されている数社の業者様に紹介していただく予定です。一方、関西支部主催のシンポジウムでは、清掃・消毒が動物に与える一因である「体内環境」のご講演を予定しております。大会日には、緑豊かな時期となり会場の「臨湖」から見える琵琶湖も美しいと思います。多くの会員の皆様の出席をお待ちしております。

記

◆ 日時・会場

日時：平成29年6月17日（土）10:10～16:30（受付 9:30～10:10）

会場：セミナー・カルチャーセンター臨湖 多目的ホール

〒526-0067 滋賀県長浜市港町4番9号

<http://nagahama-rinko.info/>

◆ 参加費

実技協会員：1,000円 非会員：2,000円

懇親会費：5,000円

交流会テーマ『動物と環境』

◆ プログラム

総合司会：前田 典彦（京都大学霊長類研究所 人類進化モデル研究センター）

09:30～ 受付

10:10～10:15 開会挨拶

10:15～11:50 **基調講演**

座長：前田 秀之（福井大学 ライフサイエンス支援センター）

『実験動物飼養保管等基準解説書の改訂をめぐる諸問題について考察する』

浦野 徹（自然科学研究機構 生理学研究所）

『実験動物を健康かつ安全に保持するための施設の衛生管理と消毒』

國田 智（自治医科大学）（第394回本部共催）

11:50～12:00 休憩

12:00～13:10 ランチョンセミナー

13:10～14:50 シンポジウム 1

座長：竹原 広（食品農医薬品安全性評価センター）

『プロに聞く飼育施設の清掃・消毒の実際』

1) 実験動物施設の日常の清掃アンケート結果とオゾンクリーンアップ

◎山田 義之（三協ラボサービス株式会社 受託部）

桂 清隆（三協ラボサービス株式会社 事業推進部）

2) 施設消毒の具体例と比較及び安全キャビネット定期検査の必要性について

長友 洋（株式会社メック）

◎上山 康文（株式会社メック）

3) 過酸化水素ガス燻蒸による実験動物施設のクリーンアップ紹介

◎伊藤 由広（ハムリー株式会社）

岡崎 貢（株式会社グロービック）

14:50～15:10 休憩

15:10～16:30 シンポジウム 2

座長：田島 優（大阪大学医学部附属動物実験施設）

『体内環境について（仮）』

1) 実験動物の腸内フローラの概要（仮）

加藤 めぐみ（アサヒグループホールディングス株式会社）

2) ノトバイオオート技術を基盤とした腸内菌叢研究

森田 英利（岡山大学大学院 環境生命科学研究科 動物応用微生物学研究室）

16:30～ 閉会挨拶

17:00～19:00 懇親会

長濱浪漫ビール